

桜川市(さくらがわし)

	〒 309-1293 〈住所〉 桜川市羽田1023番地 〈TEL〉 0296-58-5111 〈FAX〉 0296-58-5115 〈HP〉 https://www.city.sakuragawa.lg.jp 〈e-mail〉 info@city.sakuragawa.lg.jp	法人番号	8000020082317					
	地域指定	一部事務組合加入事業	公営企業 <small>※令和7年3月31日現在</small>					
類型	I-1	地方公共団体コード	082317	面積	180.06 km ²	都市開発(一部区域) 過疎	退職手当 消防賞 じゆつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等 し尿 消防 ごみ 火葬場 県西総合公園 筑西遊湯館	法適用(上水 病院 公共下水 農業集落排水 特定地域生活排水)

<行政組織>

①長等(令和7年5月1日現在)

長	おおつか ひでき 大塚 秀喜 (63歳)	任期	令和7年10月29日
副市長	高橋 哲	就任回数	3期目

②議会(令和7年5月1日現在)

議長	風野 和視	副議長	鈴木 裕一		
任期	令和8年9月23日	条例定数	16人	現議員数	16人
党派別	公明1人、共産1人、無所属14人				

③職員数(令和6年4月1日現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業会計関係		
379	341	302	38		
一般行政職の平均給料月額	2,912 百円	ラスパイルズ指数	98.5	地域手当補正後ラス指数	98.5
全職員数の推移	令和3年4月1日	令和4年4月1日	令和5年4月1日		
	374	368	367		

④機構図(令和7年4月1日現在)

〈市長〉-〈副市長〉

市長 公室 一秘書広報課、企画課、職員課、公共施設建設課
総務部 一総務課、財政課、税務課、収税課、防災課、岩瀬庁舎総合窓口課、真壁庁舎総合窓口課、大和庁舎総合窓口課
総合戦略部 一ヤマザクラ課、地域開発課
市民生活部 一市民課、国保年金課、生活環境課
保健福祉部 一(福祉事務所)社会福祉課、児童福祉課、高齢福祉課、介護保険課、健康推進課、やまと認定こども園
経済部 一農林課、商工観光課
建設部 一建設課、都市整備課
上下水道部 一水道課、下水道課
会計管理者 一会計課
〈教育長〉
教育委員会 一学校教育課、学校給食センター、教育指導課、生涯学習課、スポーツ振興課、文化財課

〈議会〉
議会事務局
〈行政委員会〉
監査委員(総務課内)
公平委員会(総務課内)
固定資産評価審査委員会(総務課内)
選挙管理委員会(総務課内)
農業委員会事務局
桜川市水田農業振興室

<概要>

①沿革

平成17年10月1日 合併 岩瀬町 真壁町 大和村

②地勢・風土等

桜川市は首都圏から70km圏内、茨城県の中西部に位置し、北部の鏡ヶ池に端を築き霞ヶ浦へ流れる桜川が市の中央を南下している。桜川を中心に西部は畑作地域、東部は田園地帯となっており、北から東側を筑波山に連なる山々に囲まれた自然豊かな地域となっている。「ヤマザクラと市民の幸せが咲くまち 桜川」を将来像に定め、市民一人ひとりの個性が結びつくことにより、みんなが笑顔で幸せを感じられるまちを目指している。
--

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (令和7年4月1日)	
	平成22年	平成27年	令和2年		
人口	男	22,407	20,963	19,359	17,803
	女	23,266	21,669	19,763	17,979
	合計	45,673	42,632	39,122	35,782
世帯数	13,632	13,585	13,453	13,589	

④有権者数(令和7年3月3日現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合
	16,152	16,421	32,573	36.7%

<産業・経済>

①生産・所得(令和4年度)

市町村内総生産	1,340 億円	住民所得	1,150 億円
		人口1人当り住民所得	3,053 千円

②産業構造

区分	総生産額(令和4年度)		就業人口(令和2年国調)	
第1次	4,342	3.2%	1,341	7.2%
第2次	55,925	41.7%	6,487	34.7%
第3次	72,368	54.0%	10,864	58.1%
総額・総数	134,009	-	18,692	-

③農業・工業・商業

	農家数	主業農家数	農業就業人口
農業 (令和2年2月1日)	1,872	154	2,603
	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (R4.1.1~12.31)
製造業 (令和5年6月1日)	207	4,247	119,139
	事業所数	従業者数	年間販売額 (R3.1.1~12.31)
卸・小売業 (令和4年6月1日)	394	2,153	41,631

④特産物

常陸秋そば・小玉すいか・酒寄みかん・福来みかん唐辛子・オリンピア(ぶどう)・みかげ石・石材加工品・梵鐘・清酒・べっ甲
--

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	令和4年度決算	令和5年度決算	増減率
歳入	23,631,784	22,181,266	△ 6.1
歳出	21,703,180	20,803,318	△ 4.1
形式収支	1,928,604	1,377,948	-
実質収支	1,702,064	1,059,448	-
単年度収支	△ 132,865	△ 642,617	-
実質単年度収支	△ 132,243	△ 641,568	-

②主な歳入・歳出(令和5年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	22,181	-	△ 1,451	△ 6.1
地方税	4,809	21.7	42	0.9
地方交付税	6,108	27.5	△ 43	△ 0.7
国庫支出金	3,519	15.9	△ 745	△ 17.5
地方債	1,480	6.7	△ 1,171	△ 44.2
うち臨財債	80	0.4	△ 108	△ 57.4
その他	6,265	28.2	466	8.0
うち繰入金	763	3.4	553	263.3
歳出	20,803	-	△ 900	△ 4.1
義務的経費	8,023	38.6	177	2.3
人件費	2,885	13.9	17	0.6
扶助費	3,618	17.4	186	5.4
公債費	1,520	7.3	△ 26	△ 1.7
投資的経費	3,206	15.4	△ 1,251	△ 28.1
普通建設事業費	3,206	15.4	△ 1,251	△ 28.1
うち補助	367	1.8	△ 84	△ 18.6
うち単独	1,143	5.5	△ 939	△ 45.1
その他の経費	9,574	46.0	174	1.9
うち繰出金	2,018	9.7	355	21.3

③主要指標(令和5年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (13.08)
連結実質赤字比率	- % (18.08)
実質公債費比率	7.7 % (25.0) [6.6]
将来負担比率	14.5 % (350.0) [23.3]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(令和6年度)	0.461	[0.670]
経常収支比率	87.6 %	[92.6]
標準財政規模(令和6年度)	12,122 百万円	[16,772]
地方債現在高(A)	21,242 百万円	[25,447]
債務負担行為支出予定額(B)	1,533 百万円	[4,978]
積立金現在高(C)	10,221 百万円	[7,929]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	12,554 百万円	[22,496]

※1 ()は早期健全化基準、[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(令和5年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	1,792,600 (36.0)	1,744,324 (36.3)	97.3 [97.2]
市町村民税・法人 (構成比)	215,024 (4.3)	211,200 (4.4)	98.2 [98.6]
固定資産税 (構成比)	2,536,464 (50.9)	2,422,480 (50.4)	95.5 [97.3]
市町村税合計 (国保除く)	4,984,769	4,808,805	96.5 [97.4]

<公共施設整備状況>(令和5年度)

※1は令和6年度
道路改良率・舗装率は令和4年度

小学校 ※1	8 校	体育館	6 か所
中学校 ※1	4 校	プール	1 か所
義務教育学校 ※1	1 校	児童館	1 か所
幼稚園 ※1	0 園	老人福祉施設	25 か所
保育所 ※1	0 か所	病院・一般診療所	23 か所
認定こども園 ※1	6 園	道路改良率	35.1 %
図書館	0 か所	道路舗装率	47.8 %
公営住宅	351 戸	上水道等普及率	92.2 %
公民館等	3 か所	污水処理普及率	71.0 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
人生応援プロジェクト事業	R7	・通勤支援、移住支援、若者支援、子育て支援、高齢者支援等の各種支援事業	164
新庁舎建設事業	R7	・市役所新庁舎の建設事業	2,459
市制施行20周年記念事業	R7	・桜川市制施行20周年記念事業	18
行政区物価高騰等対策支援事業	R7	・物価高騰の影響を受ける行政区支援事業	36
ヤマザクラの里づくり事業	R7	・「日本を代表する山桜の里」の価値を確立する山桜を守り育て広める事業	40

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- ・国際交流事業
- ・イノシシの捕獲等に対する委託料、補助金事業
- ・定住促進助成事業
- ・空家対策事業
- ・ふるさと応援寄附金事業
- ・地域おこし協力隊事業
- ・小・中学校適正配置計画推進事業

<特色ある行政>

- ・山桜を活かしたまちづくり